



東員第二発電所（三重県員弁郡）

第34期第2四半期 株主通信

（2023年10月1日から2024年3月31日まで）

Business Letter

証券コード 9446



株式会社
サカイホールディングス

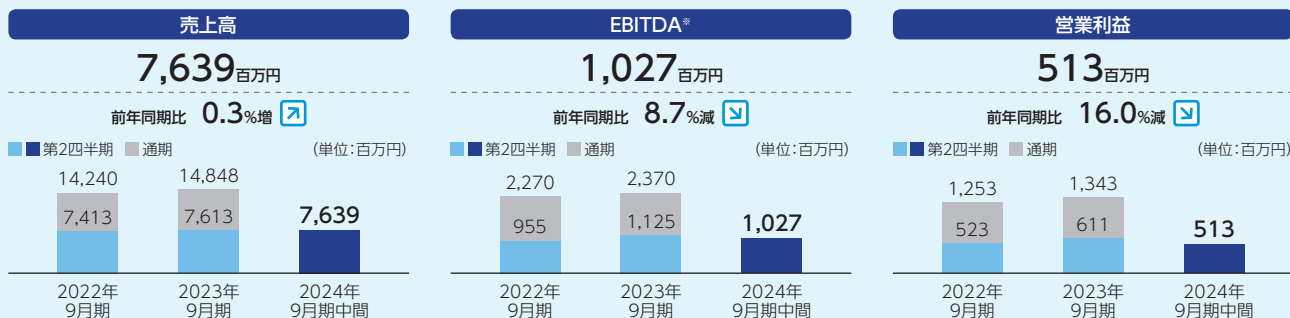
Top Message / トップメッセージ



健全で透明性の高い企業グループを
追求し、企業価値の最大化に努めて
まいります

代表取締役社長
朝田康二郎

Performance highlights / 業績ハイライト



株主の皆さまには平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
ここに当社第34期第2四半期(2023年10月1日から2024年3月31日まで)の業績についてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、世界経済の回復に伴い景気の緩やかな持ち直しが見られる一方で、ウクライナ情勢の長期化による物価上昇、中東の地政学リスク、中国経済の低迷等、引き続き不透明な状況が続いています。

このような経済環境のもとで、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高は7,639百万円(前年同四半期比0.3%増)、営業利益は513百万円(前年同四半期比16.0%減)、経常利益は481百万円(前年同四半期比13.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は331百万円(前年同四半期比19.5%減)となりました。

再生可能エネルギー事業においては、政府の2050年カーボンニュートラル宣言、エネルギー基本計画等、再生可能エネルギー導入に対する政府の支援姿勢は継続しており、今後も、国内再生可能エネルギー市場は、より一層拡大していく見通しのなか、全国15ヶ所にある当社グループの太陽光発電所は安定的に稼働しております。

移動体通信機器販売関連事業においては、2023年12月より電気通信事業法が改正され、販売施策に制限を受けましたが、販売台数は増加し、お客さま満足度向上に向けた人材育成に注力するとともに、アドレス等のデータ移行や保護フィルム貼り等を有償で提供する等、多様なサービスを提供しています。更には、外販専門部隊を増員・強化し、商業施設等への積極的な営業展開が順調に推移した結果、業績は増収増益となりました。

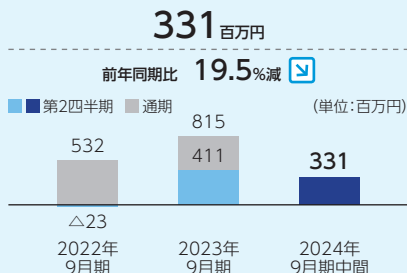
保険代理店事業では生命保険における高額な死亡保険のニーズが低下する一方、医療保険等の第三分野商品の加入件数が堅調に推移し、現在の主力販売商品になっています。しかしながら、前期からの稼働人員減少の影響により売上高は低調に推移しました。

葬祭事業においては、少子高齢化、世帯人数の減少や家族葬の増加による葬祭規模の縮小等、葬儀や供養のあり方が変化しているなか、地域密着型で効率的な運営を目的として、近隣店舗間の高い連携効率を実現しています。お客さまのご要望に合わせたきめ細かな料金プラン設定により、葬儀案件受注ならびに葬儀施行単価の維持・向上に努めた結果、売上高は微減したものの、安定した水準を維持しました。

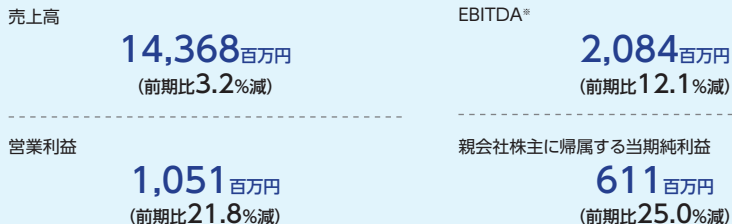
ビジネスソリューション事業では、昨年から積極的な営業戦力の増員を図り、人件費増加等による費用は増加していますが、売上も大きく増加しております。また、自社サービスとして「SKIモバイルサポート」を開始したことも、売上の増加に寄与しております。

今後は事業の選択と集中を進め企業価値の最大化を目指すとともに、法令順守の為の社内体制の強化に引き続き努めてまいります。株主さまをはじめとするステークホルダーの皆さまには、今後とも格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



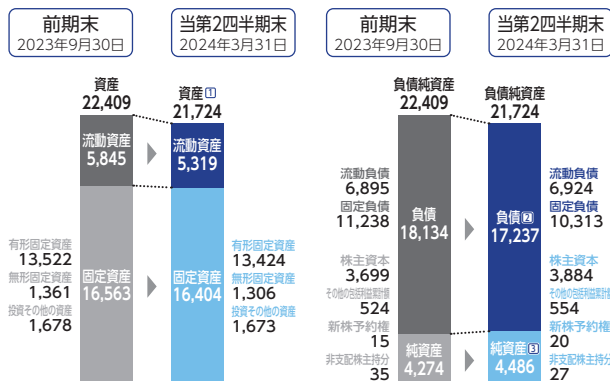
2024年9月期業績予想



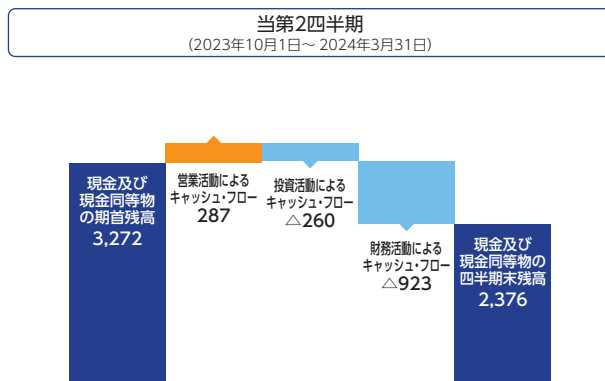
※ EBITDA:「営業利益+減価償却費+のれん償却額」で算出する事業が生み出すキャッシュ・フロー

Consolidated Financial Data / 連結財務データ

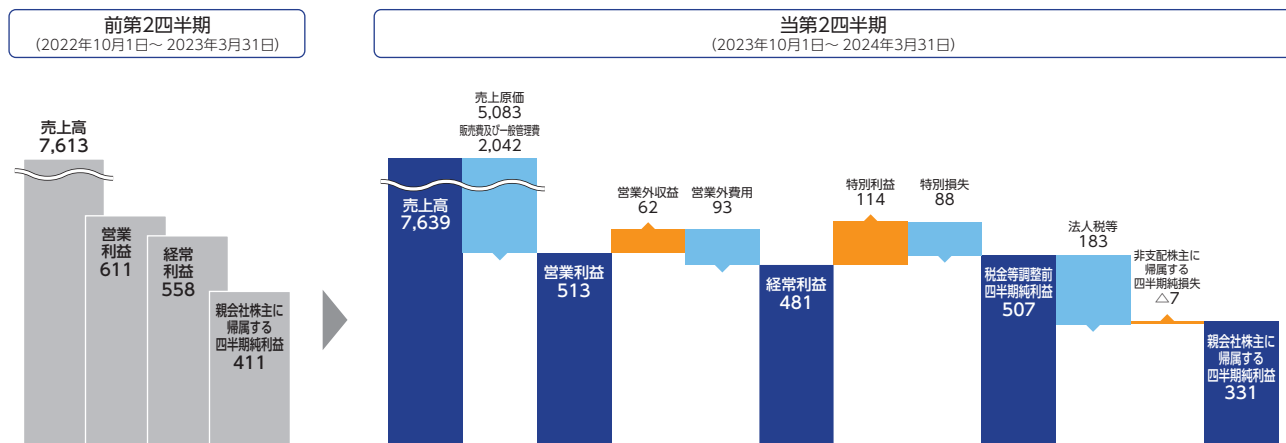
■ 四半期連結貸借対照表の概要 (単位: 百万円)



■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位: 百万円)



■ 四半期連結損益計算書の概要 (単位: 百万円)



解説 1 当第2四半期連結会計期間末の資産合計は21,724百万円となり、前連結会計年度末の資産合計22,409百万円と比べ684百万円減少しました。これは主に、売掛金及び契約資産が284百万円増加した一方で、現金及び預金が894百万円、有形固定資産が97百万円減少したことなどによるものです。

解説 2 当第2四半期連結会計期間末の負債合計は17,237百万円となり、前連結会計年度末の負債合計18,134百万円と比べ896百万円減少しました。これは主に、長期借入金が720百万円、役員退職慰労引当金が193百万円減少したことなどによるものです。

解説 3 当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は4,486百万円となり、前連結会計年度末の純資産合計4,274百万円と比べ211百万円増加しました。これは主に、利益剰余金が164百万円、その他の包括利益累計額が29百万円増加したことなどによるものです。

Business / 事業紹介



再生可能エネルギー事業

発電電力の売電

売上高

999 百万円 ↓

(前年同期比4.4%減)

EBITDA

853 百万円 ↓

(前年同期比4.2%減)



移動体通信機器販売関連事業

ソフトバンクショップ代理店

売上高

5,498 百万円 ↑

(前年同期比3.3%増)

EBITDA

290 百万円 ↑

(前年同期比33.6%増)



保険代理店事業

保険コンサル提案

売上高

279 百万円 ↓

(前年同期比48.0%減)

EBITDA

△14 百万円 ↓

(前年同期124百万円)



葬祭事業

葬儀会館「ティア」運営

売上高

550 百万円 ↓

(前年同期比1.0%減)

EBITDA

133 百万円 ↑

(前年同期比1.0%増)



不動産賃貸・管理事業

大型立体駐車場運営

売上高

31 百万円 ↓

(前年同期比9.8%減)

EBITDA

18 百万円 ↓

(前年同期比6.2%減)



ビジネスソリューション事業

B to B ビジネスのプラットフォーム

売上高

280 百万円 ↑

(前年同期比134.1%増)

EBITDA

11 百万円 ↓

(前年同期比44.8%減)

[事業会社]

株式会社サカイホールディングス、エスケーアイ開発株式会社

全国15ヶ所・合計設備容量約49.4MWの太陽光発電所を所有・運営しております。日射量や自然災害によるリスクを考慮し、全国6地域に幅広く展開するとともに、自社エンジニアによるO&M(運転管理・保守点検管理)により、不稼働ロスを最小限に抑えた安定稼働を実現しております。

[事業会社]

株式会社エスケーアイ

東海エリアを代表するソフトバンクショップ代理店です。店舗のドミナント化を進めており、2024年3月末現在、愛知、静岡、神奈川の3県に全体の約90%の店舗を集中させ、近隣店舗間の連携による高い業務効率を実現しております。

[事業会社]

株式会社セントラルパートナーズ

3ヶ所のコールセンターによるテレマーケティングを中心に、対面・オンライン等でお客さまのニーズに合わせた保険のコンサル提案を展開しております。医療・介護等の第三分野を主力に、生命保険・損害保険を幅広く取り扱う事で、お客さまの様々なご要望やライフプランに対応しております。

[事業会社]

エスケーアイマネージメント株式会社

株式会社ティアと業務提携し、愛知県の知多エリア及び西三河エリアで8会館を運営しております。社会情勢が変化するなか、経験豊富な葬祭ディレクターをすべての会館に配置し、お客さまのお気持ちに寄り添い、満足度の高い葬儀のお手伝いをしております。

[事業会社]

エスケーアイ開発株式会社

名古屋市千種区にて大型立体駐車場「エスケーアイパーク法王町」を運営・管理しております。

[事業会社]

株式会社エスケーアイ

BtoBビジネスのプラットフォームとして、DX化の需要の高まりを背景に、携帯電話と光回線サービスを中心に法人のお客様の業務効率化、コスト削減に関するコンサル営業を展開しております。昨年は新たに関東支社を立ち上げ、更なる事業拡大を図っております。

2023年11月、半期毎に行われる「全国ソフトバンクオーナーミーティング」にて、ソフトバンク代理店史上初となる3期連続総合第1位を獲得いたしました。

※Aグループ(50店舗以上を運営しているグループ)

期間 2023年4月～2023年9月

8部門総合 ^(※1)	全国1位
・スマホMNP部門 ^(※2)	全国1位
・スマホ対外新規部門 ^(※3)	全国1位
・スマホ機種変更部門 ^(※4)	全国1位
・光/Air/電話部門 ^(※5)	全国1位
・グループ商材部門 ^(※6)	全国2位
・PayPayカード部門 ^(※7)	全国2位
・セクション部門 ^(※8)	全国4位
・店頭スマホサポート部門 ^(※9)	全国5位



(※1) スマホ対外新規・スマホMNP・スマホ機種変更・固定回線・PayPayカード・セクション・店頭スマホサポート・グループ商材の8項目を偏差値で測定

(※2) 新規契約をする際に、移転元の電話番号を引き継げる契約の販売部門

(※3) ソフトバンク及びワイモバイルにおける携帯電話の新規契約の販売部門(ソフトバンク・ワイモバイル間の新規契約を除く)

(※4) ソフトバンク及びワイモバイルにおける既存顧客機種変更契約の販売部門

(※5) ソフトバンク光やソフトバンクAir等、屋内でのみ使用できるインターネット及びでんわ回線の販売部門

(※6) PayPayアプリの発行率/YouTube Premium申込数/LINE Music申込数の3商材を偏差値化した部門

(※7) PayPayカードの申込部門

(※8) ソフトバンクセクション(スマホアクセサリー)の販売部門

(※9) 店頭スマホサポートの申込部門

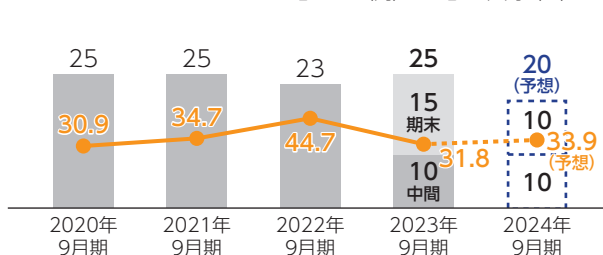
To Shareholder / 株主還元

配当の状況

当第2四半期における中間配当金は、公表のとおり1株当たり10円といたしました。なお、期末配当金は1株当たり10円とさせていただきます方針です。

今後も、配当性向30%以上を基本とし安定配当を継続するとともに、健全性、収益性とのバランスや成長投資の機会を考慮しつつ、株主還元の拡充に取り組んでまいります。

1株当たり配当額の推移



Company Information / 会社概要・株式の状況 (2024年3月31日現在)

会社概要

会社名	株式会社サカイホールディングス
設立	1991年3月
資本金	7億4,741万円
本社	愛知県名古屋市中区千代田五丁目21番20号
従業員数* (連結)	525人(契約社員等含む)
事業内容	再生可能エネルギー事業、 グループ企業の経営管理
IR問合せ先	E-mail : info-c@sakai-holdings.co.jp

※就業人員

グループ企業

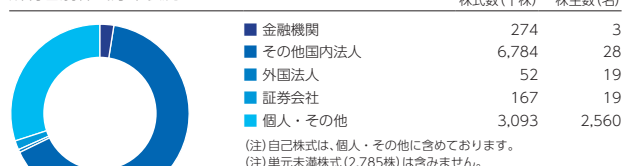
会社名	主な事業内容
株式会社エスケーアイ	移動体通信機器販売関連事業、 ソフトバンクショップ代理店、 ビジネスソリューション事業
株式会社セントラルパートナーズ	保険代理店事業
エスケーアイマネージメント株式会社	葬祭事業、葬儀会館ティアの運営
エスケーアイ開発株式会社	不動産賃貸・管理、 再生可能エネルギー事業

株式の状況

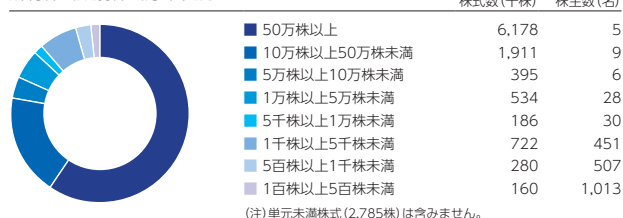
発行可能株式総数	40,000,000株
発行済株式の総数	10,956,500株
株主数	2,630名

株式分布状況

所有者別株式分布状況



所有株式数別株式分布状況



株主メモ

事業年度	10月1日から翌年9月30日まで
基準日	毎年9月30日 その他必要がある場合は、 あらかじめ公告する一定の日
定時株主総会	毎年12月に開催
株主名簿管理人	日本証券代行株式会社
同事務取扱場所	〒103-8202 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社 本店
お問合せ先	〒168-8620 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 日本証券代行株式会社 代理人部 電話 0120-707-843(フリーダイヤル)
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL https://sakai-holdings.co.jp/ (ただし、事故その他やむを得ない事由によって 電子公告による公告をすることができない場合 は、日本経済新聞に掲載して行う。)

HPのご案内



<https://sakai-holdings.co.jp/>



株式会社サカイホールディングス
〒460-0012 名古屋市中区千代田五丁目21番20号
TEL.052-262-4499



本冊子は見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを使用しています。
また、環境に配慮した用紙、インキを使用しています。